

定期的にほ場の確認をお願いします！

さつまいも基腐病に警戒しましょう！

令和6年5月
かとり農業協同組合
印旛農業事務所
香取農業事務所

さつまいも基腐病は、防除技術の研究が進められていますが、一方で初発地域や、被害が増加している県もあります。引き続き、持ち込まない対策を徹底しましょう。



<さつまいも基腐病 発生状況>

2024.4.24現在

- 黄色28県：2018年～2022年で特殊報が発表された都道府県
- 黒色2県：2020年～現在までで注意報が発表された県
- 赤色4県：2023年～2024年で特殊報が発表された県

- ★定期的にほ場を見回り、異常株がないか確認しましょう
- ★基腐病を発見するポイントは、地際部が黒くなることです

<確認しておきたい基腐病の症状>

○地上部の症状

ほ場を周辺から見渡したり、作業時に以下の症状がないか確認しましょう。

- 生育不良 □葉の変色(黄・赤・茶) □地際部の黒変 □枯死



※上記の症状があれば職員が確認するまで抜取らないでください

裏面につづきます

<参考：基腐病の地上部症状>



葉が赤変・黄変し生育が不良になり、
症状が進むと枯死します

発病株の地際が
暗褐色～黒変するのが特徴です。

これらの症状が当てはまる場合、
最寄りの経済センター又は農業事務所に御連絡ください

・ JA かつり各経済センター

・ 農業事務所

成田市の方

→ 印旛農業事務所 電話：043-483-1124

香取市、多古町、神崎町、東庄町の方

→ 香取農業事務所 電話：0478-52-9195

<参考：基腐病と間違えやすい病害>

※基腐病はつる割病や立枯病等、他の病気と併発することがあります。

○つる割病（写真1）…葉が黄変や落葉。また茎の地際部等が縦に裂ける。

○立枯病（写真2）…葉が変色。引き抜くと地下の茎に斑点症状がある。



写真1：つる割病の症状



写真2：立枯病の葉の変色症状と斑点症状